

文部科学省委託事業：体験活動地域プラットフォーム形成支援事業



# 日土ふれあい自然塾！



「体験活動地域プラットフォーム形成支援事業」は、子どもたちの体験活動を通して、地域の子どもや大人が豊かに交流しながら、地域での持続可能な体験活動のしくみをつくります。また、自然と楽しくふれ合いながら、地域の自然や文化をより深く理解し、地域に愛着を持つ子どもを育てることをねらいとしています。

この事業も今年度で3年目をむかえ、八幡浜市日土町で実施することになりました。今回は、第1回目の体験活動「日土ふれあい自然塾！」の活動を紹介します。

- 【主催】 愛媛県教育委員会 体験活動地域プラットフォーム実行委員会
- 【共催】 八幡浜市、八幡浜市教育委員会、日土地区公民館、日土東地区公民館
- 【開催日時】 平成29年8月5日（土） 8:30～13:00（受付8:00～）
- 【会場】 日土小学校、喜木川 **（集合場所：日土小学校体育館）**
- 【参加者】 日土小学校児童47名
- 【講師】 NGOさんきら自然塾 代表 水本 孝志 氏  
愛媛県野生動植物保護推進員 藤原陽一郎 氏
- 【活動内容】



8:00	8:30	8:50	9:40	10:50	11:50	12:40	13:00
受付	開会行事	竹で作ろう！ （七夕笹飾り） 1～3年生	縦割り班④⑤⑥ 川で学ぼう！ 「喜木川わくわく 自然観察会」	縦割り班④⑤⑥ 川で遊ぼう！ いかだ遊び 川遊び	交流を深めよう！ 昼食 （カレー）	閉会式	
		竹で作ろう！ （いかだ作り） 4～6年生	縦割り班①②③ 川で遊ぼう！ いかだ遊び 川遊び	縦割り班①②③ 川で学ぼう！ 「喜木川わくわく 自然観察会」			

## 【活動の実際】



自分だけの笹飾りが完成しました！

1～3年生は、七夕笹飾り作りを行いました。まず、思い思いの願い事を書いていきます。次に、笹飾りの講師の道岡・寺嶋先生に笹飾りの作り方を教えてもらい、いろいろな形の飾りを作りました。



竹の組み方を工夫して作ります！



ペットボトルを布テープで固定します！



オールでこいで進みます！

一方、4～6年生は、竹、ペットボトルを使ったいかだ作りに挑戦です。実行委員の皆さんにも手伝ってもらいながら作りました。その後、二班に分かれ、作ったいかだで「川遊び」「喜木川わくわく自然観察会」を交互に行いました。



喜木川の生き物の説明を受けます！

さんきら自然塾の水本先生、野生動植物保護推進員の藤原先生を講師に「喜木川わくわく自然観察会」を行いました。オイカワ、カワムツ、ヤゴ、モクスガニ、サワガニ、カワエビ等たくさんの生き物を観察することができました。網を使って生き物を捕まえるたびに歓声が響きました。



班でなかよく食べます。おいしそう！

日土地区公民館の青少年育成部の方にカレーを作っていただきました。あまりのおいしさに、おかわりする子どもたちが続出しました。活動の後、みんなで食べるカレーの味は格別です。

参加した子どもたちが楽しめたのは、実行委員さんを始め、講師の先生方、地域の皆さん、日土小の先生方のご協力があってこそです。本当にありがとうございました。